

学振助一第404号
令和7年7月14日

関係各研究機関代表者 殿

独立行政法人日本学術振興会
理事長 杉野 剛
(公印省略)

令和8(2026)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(奨励研究)
の公募について(通知)

標記について、「令和8(2026)年度科学研究費助成事業—科研費—公募要領(奨励研究)」(以下「公募要領」という。)により公募しますので、貴職から関係者に周知願います。

ついては、貴機関に所属し、令和8(2026)年度の奨励研究に応募を予定している者より科学研究費助成事業(以下「科研費」という。)の管理等について委任の依頼があった場合には、これを承諾の上、応募書類の提出等の諸手続及び科研費が交付された場合の当該科研費の管理を行っていただくようお願いします。

また、承諾いただいた場合には、下記の点に留意の上、公募要領「Ⅲ 研究機関の方へ」の内容に従い、応募に係る手続等必要な事務を行ってください。

なお、本公募は、審査のための準備を早期に進め、できるだけ早く研究を開始できるようにするため、令和8(2026)年度予算成立前に始めるものです。したがって、予算の状況によっては、今後、措置する財源、内容等に変更があり得ることをあらかじめ御承知おきください。

記

- ・公募要領は、以下からダウンロードしてください。
日本学術振興会科学研究費助成事業ホームページ
https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/11_shourei/koubo.html
- ・科研費電子申請システムは、7月22日(火)の利用開始を予定しています。
- ・今回の公募における前年度からの主な変更点は別紙のとおりですので、貴職から関係者に周知してください。

(本件連絡先)

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1
独立行政法人日本学術振興会
研究事業部 研究助成第一課 総務企画係
メールアドレス: shourei@jsps.go.jp
電話 03-3263-0976, 0977, 0980

<令和8(2026)年度公募における主な変更点等>

(1) 研究データマネジメントについて

- 令和6(2024)年度から、原則全ての研究種目において研究データマネジメントプラン(DMP)の作成を求めます。DMPの作成例等の詳細は交付内定時や以下のURLに示していますので、当該内容に沿って研究課題における研究成果や研究データの保存・管理等を行ってください。また、令和7(2025)年度に提出される実施状況報告書及び実績報告書の一部として、補助事業により生み出し公開した研究データの情報(メタデータ等)を提出してください。

○科研費における研究データの管理・利活用について(日本学術振興会ホームページ)
https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/01_seido/10_datamanagement/index.html

(2) 学術論文等のオープンアクセス化の推進について

- 学術論文の発表等を通じたオープンアクセスの推進のため、令和7(2025)年4月以降に新たに行う公募から、原則全ての研究種目において、学術雑誌への掲載後、即時に「機関リポジトリ等の情報基盤」への掲載が義務づけられます。掲載された情報は、実施状況報告書及び実績報告書の一部として報告いただく予定です。